

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成6年 5月15日
May 15, 1994 No.627

発行：小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月15日発行
編集：広報広聴課（☎ 33-1261）



北條五代り

戦国時代に タイムトリップ

城下町の初夏を彩る戦国絵巻「北條五代祭り」が五月一日と三日、小田原城天守閣周辺で壮麗に開催されました。第三十回を記念して初めて行われた前祭では、歴代城主率いる武將隊のパレードに続いて、北條氏の安城があった八小字市、齊居町とともに、「北條一元第三領共同書」に調印、三日の武者行列では、小澤市長ふときをあげて出陣。あでやかな姫君たちのほか、今回は甲州武田軍団や越後上杉軍団も特別に参加。総勢千八百人が歴史の舞台を勇壮に繰り返しました。

ナイトバザール

「遊ぶな」と大にぎわい

小田原の夜は早い。そんな不満を解消し、まちの活性化にはずみをつけようと、五月二日夕、小田原駅東口の八商店街が協力して、初めてのナイトバザール「遊ぶな」とを開催しました。

それぞれの店が趣向をこらしたイベントや店頭販売を実施。昔の商人姿をした売り子や町娘も登場し、飲み物のサービスやゲームに人の輪が。また、五日の子供の日にちなんで、子供たちには紙兜がプレゼントされました。

このナイトバザール、次回は夏ごろに開催される予定です。小田原の商業がますます発展するよう期待しましょう。



ページ	主な内容
2	青少年指導員・指導員を委嘱
3	市県民税の特別減税・マイタウンレポート
4 5	特産 ふれあいの農業を進める
6 7	さらめき情報・けんこうコーナー
8	文化財調査報告書等の刊行・国際交流事業

健やかな青少年の育成を — 青少年補導員・指導員を委嘱

平成六・七年度の青少年補導員と青少年指導員が決まりました。補導員は自治会合同と中学校の推薦による。中学校推薦員は自治会合同と中学校の推薦員と中学校の推薦員は自治会合同と中学校の推薦員は自治会合同と中学校の推薦員は自治会合同と中学校の推薦員は自治会合同と

- 青少年補導員 (略称)
 - (緑) 青木重夫、田中富次、土屋裕利、佐藤康次、(万年)奥津文子、山崎光明、(幸)大津淳一、小玉利明、早坂新(十)、小林重夫、杉崎良介、(足利)田中正孝、石井俊子、飯田直樹、廣田せつ子、山口健二
 - (赤) 齋田貴行、木村一(赤) 関野玉枝、廣川博、(二川) 大塚夫、小塚清利、磯崎美穂、(赤) 高木水、小松孝小、永木高彦、(一) 内村久一、小松孝三、木村(高木)水、遠藤和久、山口晴彌、瀧口政光、加藤智子、門松淳一、久野、小林賢司、府川府宏、遠藤隆一、千原進、大窪、永原進、佐藤敏子、小窪(早川)龍太郎、佐藤夫、加藤信一、(山土)網一、(色)中村敬志、湯川淳一、奥山孝郎、(下)府中、露木和子、鈴木操、杉本昭夫、江藤まき子、三宮展、今井孝、新井知功、(宮原) 奥野和子、山本治、青木黒御堂、棚田俊彦、(青川)村山顯、奥津藤代、浅見敏男、(白)府中)高梨悦雄、奥原正市、松浦正之、(下)曾我、橋本隆吉、松浦正之、(下)曾我、橋本隆吉

統計要覧などを発行 小田原データを満載



小田原市統計要覧

市では、人口、産業、経済、福祉、教育、文化など各分野の統計数値で本市を代表する市勢を作出した。どうぞご利用ください。

●小田原市統計要覧(平成五年版) 市況、人口、産業、経済、福祉、教育、文化など各分野の統計数値で本市を代表する市勢を作出した。どうぞご利用ください。

●小田原市統計要覧(平成五年版) 市況、人口、産業、経済、福祉、教育、文化など各分野の統計数値で本市を代表する市勢を作出した。どうぞご利用ください。

中島健 古夫真入 浅谷正弘
●曾我 板垣田一 御代直弘
新屋鹿子(橋本)権野輝雄
宮崎誠、高木一、権野典子
●(橋本)町田達哉 廣木まき子
秋澤繁樹 ●(下)藤原 島海宏
樹 照晃一 ●(宇治) 神保良男
加藤卓一郎 鈴木幸 山下久彦
三浦和也 鈴木啓一 押切千寿 鈴木康徳 田中啓一 野切功

中小企業のための 融資制度のご案内

資金名	資金使途	貸付限度額	貸付期間	貸付利率	備 考	
中小企業 小口資金	運転資金 設備資金	500万円 800万円	5年以内 7年以内	期間に応じて 3.3%~3.5%	毎月1回借入の審査委員会での審査を行います。	
中小企業 中長期実質資金	運転資金	500万円	6か月以内	3.3%	受付は8月31日までです。	
大型店対策 特別資金	店舗改装費用 設備資金	2,000万円 (ただし、総額 の80%まで)	10年以内	5年以内	3.4%	店舗改装を行う小売業等 の小田原地区工業団地または 繊維工業の借主の審査が 必要です。
			5年以内	7年以内	3.6%	
事務用立地 適正化資金	立地適正化の ための工場用 地購入等資金	5,000万円 (ただし、総額 の80%まで)	20年以内	4.6%	市内の住居地帯、商業 地域から移転する製造 業者が対象です。	
緊急融資安定 特別資金	運転資金 及び 設備資金	1,000万円	5年以内	3.2%	最近3か月または6か月 の売上高が前年同四半期 より10%以上減少の方。	



市長隨想
超電導!
ふるさと香り
文 小澤長明

世界を訪ねた
研究所の自然科学者との初の出会いに、幾分緊張気味の私も、所長室に通されたやいなや、
院長と通されたやいなや、
「はっ」と安心、とこころ安
と書類類が堆く積みあげられた部屋で、まずはふるさと談議で

「おつらん、小田原ね、五〇年
も御無沙汰でねえ」「御幸に
二回以上所長のために、田中ら
の博士が長らく来て、田中ら
コンクリールで入選した、小田原
市立豊川小学校(受賞時)
浅井持子さんの作品です。」
●小田原市の人口白書(平成二
年)調査解説
●調査解説
●市況、人口、産業、経済、福祉、教育、文化など各分野の統計数値で本市を代表する市勢を作出した。どうぞご利用ください。

市県民税の特別減税

―地方税法の一部改正

地方税法の一部改正され、平成六年度分の市県民税減額、平成六年度分の市県民税減額、二十万円の範囲として、所得割額の二〇パーセント相額を控除する特別減税が実施されることになりました。この特別減税の措置に伴って、市県民税の納め方が、次のように変更になります。

- 普通徴収の場合
特別減税の年税額は、減税前所得割の年税額から二〇パーセント相額を控除した金額と均等割り合計額から減税分、第二期分の納額から控
- 特別徴収の場合
特別減税の年税額は、減税前所得割の年税額から二〇パーセント相額を控除した金額と均等割り合計額から減税分、第二期分の納額から控
- 普通徴収の場合
特別減税の年税額は、減税前所得割の年税額から二〇パーセント相額を控除した金額と均等割り合計額から減税分、第二期分の納額から控

防災業務情報システム

「きらめけ」地下小田原に情報化の幕開け
小田原市「きらめけ」計画のキックオフ
この計画に基づき、市ではCATVケーブルテレビ、ファクシミリネットワーク、市民交流ネットワーク、地域情報交流、防災緊急情報システムの推進を図っています。

このほか、その防災緊急情報システムについて、防災対策に同じ取りました。防災緊急発生時の最も重要なことは、迅速な連絡情報の把握とその情報に基づき確実な指示係

平和都市宣言を大切に

平成五年十月一日に宣言された「小田原市平和都市宣言」は、一人ひとりがの宣言を大切に、平和を愛する心を育て続け



パソコンが防災業務情報システム

防災情報処理室には、防災緊急情報システムとは別に、地震被害予測システムと、マイクシステムは、「神奈川県西側地震」の被害予測システムに入力され、被害予測の機能も、特定の地域を拡大して被害予測を画面に映し出す事もできます。

「きらめけ」地下小田原に情報化の幕開け
小田原市「きらめけ」計画のキックオフ
この計画に基づき、市ではCATVケーブルテレビ、ファクシミリネットワーク、市民交流ネットワーク、地域情報交流、防災緊急情報システムの推進を図っています。

お気軽に女性相談へ

「御感の藤」を手術
「御感の藤」の手術は、御感の藤の白木処理をしますので、来年から数年間はかからないと見られて、また花のつぎやが少なくなると思われま

「お気軽に女性相談へ」
相談日 毎日午後二時三十分
午後四時（水・土・日・祝を除く）
問い合わせ 児童福祉課児童福祉室
係室口十五番 ☎391453



「天災は、忘れたころにやってくる」といいます。関東大震災などの大震災は過去のデータから七〇年周期とも言われる昨今の防災緊急情報システムが、災害時のために役に立つことを期待してやみません。しかし、一番心なのは、私たち一人ひとりが自分の住んでいる場所の状況を把握し、日ごろの備えとして、情報に対する関心をもつていくことではないでしょうか。

「きらめけ」地下小田原に情報化の幕開け
小田原市「きらめけ」計画のキックオフ
この計画に基づき、市ではCATVケーブルテレビ、ファクシミリネットワーク、市民交流ネットワーク、地域情報交流、防災緊急情報システムの推進を図っています。

「御感の藤」を手術
「御感の藤」の手術は、御感の藤の白木処理をしますので、来年から数年間はかからないと見られて、また花のつぎやが少なくなると思われま



御感の藤

北村透谷没後百年祭開催
「慰問詩」選集出版
「慰問詩」選集出版
「慰問詩」選集出版

北村透谷没後百年祭開催
「慰問詩」選集出版
「慰問詩」選集出版
「慰問詩」選集出版

ふれあい農業を進める もっと消費者の声を



- 連絡・問い合わせ
- 農政課農業経営担当 ☎31499
- 小田原市農業協同組合農政生活部 ☎7214

小田原市農協の青年部のおかげで、自分たちの作った新鮮な農産物をもっと多くの市民の方に食べてほしい。でもそれは、もっと市民とコミュニケーションを深めなければダメだ。これまでの、ただ作るだけの農家でも、自分たちが直接、消費者の中へ飛び込まずにはとれない人たちがいます。今回の特集では、この青年部の人たちの考えや姿勢を紹介します。市民の皆さんのコミュニケーションを深めながら、お互いの関係や地域の良さを生み出し、直していくことは、農業の話にとどまらず、まちづくりの話にも通じるものです。小田原の農業と、ま

ちづくりへのかかりとして、理解してください。

コミュニケーション

今までは、求められた目を中心とした農産物を生産していましたが、つまり、市場性を重視し、形や色のよいものを市場に出荷していたということです。しかし、今や「食べ物としての新鮮さや安

全性が重視されるようになり、私たち農家も作りがいが感じられるようになりました。とはいえ、価格は安定させるために、無理に低価格や無農薬の農産物を生産することだけではなく、お互いがコミュニケーションを図りながら、安全を認識し、理解し合うルールづくりが必要だと私たちは考えています。

イベントを通して

例えば、農業まつりのようなイベントを通して、市民の皆さんから意見を伺ったり、交流の場を設けたりすると、農業に関心をもってもらい、講演会を設けるなど、意見交換の場を作ったりしながら、地域にはあるけれども、確実に小田原の農産物の素晴らしさを伝えられる。そして、消費者の皆さんと直接コミュニケーションのとれる、そんなことができないのかと考えています。これまでの私たちは、生産者に専ら

むし、消費者との触れ合いを避けてきたように思います。しかしこれからは、消費者ニーズをつかめ、自分たち生産者と消費者の皆さんが、互いに納得のいく需要と供給の関係を生み出せないままに終り、生産者としての持たせを生み出せないままに終わってしまうことを感じました。



曾我の傘焼まつり



どうぞ、お越しください。
●日時 5月28日(土) 午前10時から
●会場 城前寺境内 他
●主な内容 傘焼法要・午後1時・8時・昼飯・踊り・午前11時・午後1時30分・5時・曾我兄弟・曾我那克武者行列(午後1時40分)
●歌謡舞伎係大谷友右衛門 丈や横綱期間・東園部屋 一行も米寺の子定
●問い合わせ 曾我兄弟連 路保存会 ☎01140

第34回市民劇場松竹大歌舞伎 芦屋道満大内鑑賞の葉

小田原市ふるさと文化基金による市民劇場です。
ぜひ、お越しください。
●日時 7月30日(土) 昼の部正午開演・夜の部午後6時開演
●会場 市民会館大ホール
●演出 西沢道満(大内鑑賞) 小田原市ふるさと文化基金
●観劇券 5,000円
●前売券 市民会館事務室 販売中
●チケットはインターネット上、おだちかインフォメーションで、5月29日(即午10時)から発売
●一回でお求めになれるチケットは1人5枚まで
●問い合わせ 市民会館 ☎7146



小田原城紋章展

大久保氏も用いた藤紋を
今年、近世の初代小田原城主となった大久保忠世の没後400年目にあたり、小田原城大正館でこれ
ち「藤紋を、紋章上絵保存の場」により展示します。
また、7月24日・31日の2回、7月24日は、紋章8月の祭日展には、紋章

味と鮮度は負けない



旬を知らせたい

「つばい」というイメージの小田原の



うことを感じ始めました。

情報

きらめき

人口 197,912人 世帯数 65,563世帯 (4月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

郵便局で水道料金の口座振替が利用できます

4月から、郵便局で水道料金の口座振替が可能になりました。

お支払いは、水道局営業課、市役所5階下水道課務課、各支所、市内に支店のある金庫店舗で、お問い合わせは、水道局営業課、金庫支所2-1へ。

在宅介護支援センター事業でお介護に介護相談

本市では、市内特別介護老人ホームを委託して、在宅の要たりの各福祉に24時間対応。家庭を訪問しての介護相談、訪問介助、介護機器の展示と使用方法の説明、市内在宅老人福祉ササのサービス内で申請して実施。

公共下水道へ流入のお願い

下水道処理区域のご家庭には、トイレの水洗や家庭から出る汚水が下水道へ流れています。下水道法で定められています。

1小田原市早川853

こちらは衛生関係(950)小田原市水部3-7にお気軽にお電話下さい。

募集

道徳義務部(9)614、6歳以下の女性。先着30人参加料400円



看護職の資格をお持ちのボランティア募集

市内は地味貧乏発生した場食、各地区に仮設炊事場を設置

母親クラブ会員募集

日々仕事に追われ、いろいろな関係でお悩みの友、気軽に参加しませんが、人生経験豊か方々と話してあげる会です。

テニスを楽しむ日

午前10時、午後5時、テニスをし、仲間関係を、いろいろな関係でお悩みの友、気軽に参加しませんが、人生経験豊か方々と話してあげる会です。

リズム体操教室受講者募集

5月21日、6月22日の毎週火曜日(5月)午10時11時、30分。初日は午前9時45分まで。

まよおし

子育て講座食 6月4日(出)午後2時4時(受付)1時30分まで。小田原市保健センター大ホール。

伝言板

7月7日~9日、8日の毎週末。平日、午前10時~正午。会場：市立小学少年部。

老人クラブに加入しませんか

老老クラブは、ペーパードル郎を岡、各々健康を確保して、高齢者が高齢者に、地域社との交流より、豊かなるを送るための活動も展開しております。

ラウンドダンス初心者教室

6月8日、16日、24日の毎週末。平日、午後6時30分~7時45分。会場：市立小学少年部。

市民プラザ

地球ごだり塾34 (地)キックセンター) ●テニスマスターの仲間たち。●世界の家料理教室。●ファミリーコンサート。

Water and Sewerage Information. Includes sections for 'Water Usage Information' (下水道使用料), 'Water Charges' (水道料金), 'Narrowing Down Payment Capabilities' (納期限内納入にご尽力を), and 'Local Road Traffic Regulation' (周辺道路交通規制) for the period of 6/4-7/7. It details rates for different user categories and provides contact information for water and sewerage departments.

Community Center 'Min Plaza' (市民プラザ) Information. Lists various activities such as Tai Chi (地球ごだり塾), Tennis, Dance (ファミリーコンサート), and other community events. Provides dates, times, and locations for these activities, including details about the center's hours and contact information.

けんこ



○問い合わせ・申し込みは保健センターへ
☎0820

センター 19日(木)富木事務所
20日(金)白石公民館 21日(土)保健センター 22日(日)市役所
23日(月)東山公民館 24日(火)東山公民館
25日(水)東山公民館 26日(木)東山公民館
27日(金)東山公民館 28日(土)東山公民館
29日(日)東山公民館 30日(月)東山公民館

○予防接種

550・554
○出掛ける前体温計で計っておいてください。
○母子健康手帳を持参してください。
○副反応があります。子供の状態が分る方が医師と相談して接種してください。

○成人病予防70・576

年に一度健康診査の受を
●基本健康診査 肺がん大腸がんの検診(受診の日は受診時申込んでください)
○対象 40歳以上 職場などで健康診断のない人
○場所 健康センター1階の取次係(健康センター1階)

○成人病予防70・576

○対象 40歳以上 職場などで健康診断のない人
○場所 健康センター1階の取次係(健康センター1階)

○成人病予防70・576

○対象 40歳以上 職場などで健康診断のない人
○場所 健康センター1階の取次係(健康センター1階)

○成人病予防70・576

○対象 40歳以上 職場などで健康診断のない人
○場所 健康センター1階の取次係(健康センター1階)

5月は カビ退治の絶好機

カビ退治の絶好機
カビ退治の絶好機
カビ退治の絶好機

5月

5月
5月
5月

○献血

献血
献血
献血

○もやし

もやし
もやし
もやし

○保健所だより

保健所だより
保健所だより
保健所だより

○乳幼児健診 6月

健診名(生まれ月)	会場	生誕後日数	実施日
3か月児	小田原保健所	1~9	10-15 16-23 24-末
(6月2月生まれ)	13:00~14:00	9日	16日 23日
7か月児	保健センター	1~9	10-15 16-23 24-末
(5年10月生まれ)	13:00~14:00	7日 14日	21日
1歳6か月児	保健センター	1~9	10-15 16-23 24-末
(4年11月生まれ)	13:00~14:00	9日 16日	23日
3歳児	小田原保健所	1~10	11-20 21-末
(3年5月生まれ)	13:00~14:00	7日 14日	21日

○休日診療カレンダー

受付	午前9時~11時30分	午後1時~3時30分
5月15日	内科・小児科・眼科	歯科
22日	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
28日	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
5月5日	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
6月12日	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
19日	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
26日	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科

※夜間診療(内科・小児科)は毎日午後7時~10時受付
●休日夜間急患診療所☎0823 ●休日急患診療所
●休日夜間急患診療所☎0823 ●休日急患診療所

文化財調査報告書等の刊行

小田原の歴史を知る手掛かり



小田原城をはじめとする市内各地での発掘調査や、平成2年に完成した住吉橋の復元工事の報告書などが、教育委員会から刊行されました。小田原の歴史を知る手掛かりとして、ぜひお求めください。

(価格に消費税込み)

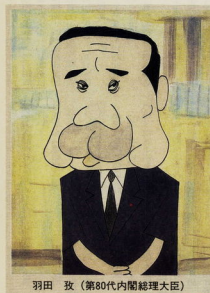
- ① 史跡小田原城跡一の丸中堀I
小田原城の九丸堀の第一次から第三次調査までの発掘調査概要、江戸時代の銅門の住吉橋、小田原北条氏時代の障子焼など、二の丸中堀の全体が分かる報告書です。B5判・五ペーシ・九〇ページ・六〇〇円
- ② 史跡小田原城跡二の丸中堀II
小田原城の九丸堀の第一次から第三次調査までの発掘調査概要、江戸時代の石垣の構造や、中堀の歴史的背景など、変わりが分かる報告書です。B5判・九〇ページ・九〇〇円
- ③ 史跡 石垣山III
史跡石垣山の天守台測量調査とその際採集された瓦割の報告書です。石垣山一夜城築城の謎を考える上で重要な「天正十九年」銘の瓦が出土しています。B5判・三〇ページ・五百円
- ④ 小田原城下 法雲寺跡
戦国時代から江戸時代の溝や土坑などのほか、そこから出土した陶磁器や、かわらけなどの報告書です。B5判・九九ページ・八百円
- ⑤ 天狗山台遺跡
縄文時代の起源を探る上で注目されている神ノ架型石斧(小田原地方では初めての出土)と縄文時代集落の報告書です。B5判・九九ページ・八百円
- ⑥ 小田原城 新道遺跡
小田原城の三の丸堀を埋めて造られた調査報告書、小学校南側の調査報告書、小田原北条氏時代初期のかわらけを始め、多量の陶磁器が出土しています。B5判・九〇ページ・八百円
- ⑦ 国指定史跡小田原城跡 住吉橋復元工事報告書
小田原城二の丸の銅門と計る住吉橋の復元工程や設計をわかりやすくまとめたものです。A4判・七〇ページ・八百円

三の丸小学校建設予定地の発掘調査がまもなく終わります。これまでに、鍋島藩(現在の佐賀藩)が将軍家や大名家に献上した「鍋島」と呼ばれる良質の磁器皿など、後北条時代から江戸時代にかけての遺構・遺物が多数発見されています。最後の道跡研究会にぜひご参加ください。

●日時 五月二十八日(土)午後一時三十分 現地集合(小雨決行 荒天の場合は翌日に順延)

●見学場所 三の丸小学校新校建設予定地(旧本町小学校跡地・出入口は旧本町小学校) ●説明員 小林義典さん(三の丸小学校内遺跡発掘調査団主任調査員) ●教育記録課 ☎16973(当日は☎8319)

●問い合わせ 文化財保護課 ☎1717



時の顔

絵・近藤信一

ハタと気がつけば新しい首相。ハタして改革のハタ印となるでしょうか? ハタろき盛りの58歳。ずたもんだんを乗り越えて、日本経済がハタしないようがんばってほしいものです。

羽田 孜(第80代内閣総理大臣)

国際交流事業

参加者・ボランティアの募集

1. 第11回青少年海外姉妹都市派遣
小田原海外市民交流会では、市の姉妹都市のチュルピスタ市(米國カリフォルニア州)に青少年を派遣します。現地でのボランティア活動やホームステイを通して、国際親善を深め、国際的視野を養います。

- 派遣期間 8月の約3週間
- 対象者 市内に在住、在学、在勤の18歳から28歳までの青少年(昭和41年4月2日時から昭和51年4月1日までに生まれた方)

- 募集人数 4人
- 参加者負担金 1万円
- 応募締め切り 5月27日(金)
- 応募方法 文化交流課にある申込書でお申し込みください。
- 選考方法 書類審査、面接(英会話を含む)、作文など

2. 国際ボランティア募集
交流会では、日本語教室や文化紹介、相談窓口や情報提供など、外国籍住民の支援事業に参加できるボランティアを募集しています。

3. とときき国際学校参加者募集 ♪64
オーストラリアと小田原の中学生・高校生がお互いの国を訪れ、ホームステイや自然体験など、参加者自らの企画によるさまざまな活動を通して国際親善を高めます。

- 主催 とときき国際学校実行委員会・小田原市
- 期間 6~9月の40日間程度
- 対象者 市内在住の14歳から18歳までの青少年
- 募集人数 50人(参加者全員を海外へ派遣)
- 応募締め切り 5月18日(水)
- 応募方法 詳しくは、募集要項をご覧ください

●問い合わせ・申し込み 文化交流課 ☎17107